

第2章 みどりの大阪 実現戦略

1. みどりの大阪 4つの基本戦略

「みどりの風を感じる大阪」を実現するため、次の4つの基本戦略のもと、みどりづくりをすすめます。

基本戦略-1

みどり豊かな自然環境の保全・再生

大阪の街は、周辺山系の森林をはじめ身近な農空間や大阪湾の豊かな自然に包まれています。近年その荒廃が進んでいます。それらのみどり豊かな自然環境を保全・再生し、水源のかん養や災害の防止をはじめとするみどりの環境保全機能の発揮とともに、生物多様性の確保や府民の憩いの場づくりを目指します。

周辺山系の保全・再生



間伐による森林保全活動

農空間の保全・活用



能勢町長谷の棚田(日本の棚田百選)

臨海部のみどりの保全・再生



府民協働による「共生の森」

基本戦略-2

みどりの風を感じるネットワークの形成

大阪の街を包む豊かな自然を街の中心へと導くネットワークができれば、街の中でもみどりの風を感じるすることができます。

生物多様性保全につながる生き物の道や都市構造の形成による風の道の視点を活かしながら、主要河川や街路樹、大規模公園緑地を軸や拠点としてみどりの連続性を確保し、都市にみどりの風を呼び込むための「みどりのネットワーク」の形成を進めます。

道路を主軸としたネットワーク



大阪中央環状線

河川を主軸としたネットワーク



恩智川

ネットワークの拠点となる 大規模公園緑地



大泉緑地

基本戦略-3

街の中に多様なみどりを創出

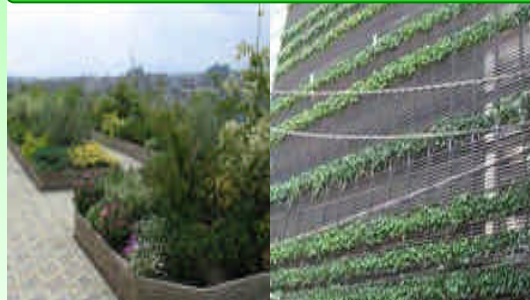
都市におけるみどりは、ヒートアイランド対策や都市の魅力アップなどに有効ですが、新たな緑化スペースの確保が困難となっています。今あるみどりの保全、育成、活用とともに、壁面・屋上など新たな緑化を進め、多様なみどりをつなぎ広げていくことにより、都市の中でもみどりの風を感じる街づくりを進めます。

府有施設の緑化推進等



府立成人病センター

民有地のみどりの保全・創出



屋上緑化や壁面緑化

基本戦略-4

みどりの行動の促進

みどりの風を感じる大阪の実現には、府民・NPO・事業者・地権者・府や市町村などあらゆる主体が一体となった取り組みが必要です。

府民協働によるみどりづくりの体制づくりや教育・啓発活動を推進し、みどりを通じた地域力の再生を目指します。

みどりづくりを通じた地域力再生



校庭の芝生化

府民、NPO、企業等との連携推進



中環の森づくり